

2019年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2018年12月25日

上場会社名 安川情報システム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2354 URL http://www.ysknet.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 直人
 問合せ先責任者(役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 菅原 隆之 (TEL) 093-622-6111
 四半期報告書提出予定日 2019年1月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期第3四半期の連結業績(2018年3月1日~2018年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年2月期第3四半期 | 8,582 | △4.4 | 121 | 20.3 | 128 | 25.3 | 77 | 263.6 |
| 2018年2月期第3四半期 | 8,978 | △2.4 | 100 | △74.2 | 102 | △73.5 | 21 | △93.1 |

(注) 包括利益 2019年2月期第3四半期 171百万円(103.5%) 2018年2月期第3四半期 84百万円(△80.1%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年2月期第3四半期 | 4.28 | 4.23 |
| 2018年2月期第3四半期 | 1.18 | 1.17 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年2月期第3四半期 | 8,198 | 2,801 | 32.5 | 147.71 |
| 2018年2月期 | 8,467 | 2,666 | 30.6 | 143.71 |

(参考) 自己資本 2019年2月期第3四半期 2,663百万円 2018年2月期 2,587百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年2月期 | — | 3.00 | — | 3.00 | 6.00 |
| 2019年2月期 | — | 3.00 | — | — | — |
| 2019年2月期(予想) | — | — | — | 3.00 | 6.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年2月期の連結業績予想(2018年3月1日~2019年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|---|------|---|------|---|-----------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 13,600 | — | 680 | — | 680 | — | 430 | — | 23.86 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2018年度より決算期(事業年度の末日)を3月20日から2月末日に変更しました。従いまして、経過措置となる2018年2月期は、11ヶ月8日間の決算期間となっております。このため、通期の対前期増減率は記載していません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2019年2月期3Q | 18,030,400株 | 2018年2月期 | 18,004,300株 |
| ② 期末自己株式数 | 2019年2月期3Q | 304株 | 2018年2月期 | 304株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2019年2月期3Q | 18,024,263株 | 2018年2月期3Q | 18,002,563株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 2019年2月期 第3四半期連結累計期間の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善等により、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、米中の貿易摩擦の動向の不確実性等により、景気は先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス業界では、企業収益の回復を背景に、クラウドやビッグデータ、IoT、AI等の技術を活用した設備投資やIT投資は堅調に推移しております。

このような環境の中で、当社グループでは、中期経営計画「Challenge for Excellence」の最終年度として、IoTソリューションとビジネスソリューションを両輪として受注拡大を図るとともに、付加価値の向上とコスト構造改革の継続により、将来への成長基盤固めに努めております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は情報機器販売の減少等により85億82百万円（対前年同四半期比4.4%減）となりましたが、内製化の促進等による利益率の改善により営業利益1億21百万円（同20.3%増）、経常利益1億28百万円（同25.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益77百万円（同263.6%増）となりました。

② 事業別の状況

[IoTソリューション事業]

当事業では、倉庫物流や生産ライン管理等のFAシステム構築、製品組込ソフト開発は前年同期に比べ増加しましたが、情報機器販売、インターネット・セキュリティ関連製品、医療機器向けソフト開発については減少しました。

その結果、売上高は28億26百万円（対前年同四半期比13.1%減）となりました。

[ビジネスソリューション事業]

当事業では、移動体通信事業者向け開発、企業向け基幹システム開発は減少しましたが、健康保険者向けシステム構築、安川電機グループのIT投資、ERPソリューションは前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は57億56百万円（同0.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は56億36百万円（前連結会計年度末比3億87百万円減）となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が13億19百万円減少したこと、現金及び預金が5億55百万円増加したこと、仕掛品が3億76百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は25億62百万円（同1億18百万円増）となりました。これは、投資その他の資産が80百万円増加したこと、有形固定資産が67百万円増加したこと、無形固定資産が35百万円減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は81億98百万円（同2億68百万円減）となりました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は22億1百万円（同4億23百万円減）となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が4億27百万円減少したこと、未払法人税等が1億40百万円減少したこと、その他が1億22百万円減少したこと、未払費用が2億64百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は31億95百万円（同19百万円増）となりました。これは、退職給付に係る負債が24百万円増加したこと、その他が8百万円増加したこと、役員退職慰労引当金が13百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は53億96百万円（同4億4百万円減）となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は28億1百万円（1億35百万円増）となりました。これは、主として退職給付に係る調整累計額が93百万円増加したこと、新株予約権が60百万円増加したこと、利益剰余金が31百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、通期の業績につきましても、現時点では、2018年3月30日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間 (2018年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,139,903 | 2,695,839 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,931,253 | 1,611,832 |
| 電子記録債権 | 191,787 | 224,244 |
| 商品及び製品 | 16,656 | 21,969 |
| 仕掛品 | 276,584 | 653,307 |
| 原材料及び貯蔵品 | 13,781 | 14,636 |
| その他 | 454,633 | 415,394 |
| 貸倒引当金 | △646 | △491 |
| 流動資産合計 | 6,023,954 | 5,636,733 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 772,279 | 840,042 |
| 無形固定資産 | 523,967 | 488,753 |
| 繰延税金資産 | 887,005 | 892,607 |
| 投資その他の資産 | 260,562 | 340,819 |
| 固定資産合計 | 2,443,815 | 2,562,223 |
| 資産合計 | 8,467,769 | 8,198,956 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 879,061 | 451,682 |
| 未払費用 | 1,220,838 | 1,485,013 |
| 未払法人税等 | 151,039 | 10,461 |
| 役員賞与引当金 | 6,800 | 9,450 |
| その他 | 367,743 | 244,958 |
| 流動負債合計 | 2,625,481 | 2,201,565 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 2,884,326 | 2,908,762 |
| 役員退職慰労引当金 | 13,800 | — |
| その他 | 278,161 | 286,657 |
| 固定負債合計 | 3,176,287 | 3,195,420 |
| 負債合計 | 5,801,769 | 5,396,986 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 665,472 | 673,257 |
| 資本剰余金 | 319,472 | 327,257 |
| 利益剰余金 | 2,265,655 | 2,234,629 |
| 自己株式 | △99 | △99 |
| 株主資本合計 | 3,250,501 | 3,235,044 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 13,030 | 10,837 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △676,257 | △582,712 |
| その他の包括利益累計額合計 | △663,226 | △571,874 |
| 新株予約権 | 68,126 | 128,484 |
| 非支配株主持分 | 10,598 | 10,316 |
| 純資産合計 | 2,666,000 | 2,801,970 |
| 負債純資産合計 | 8,467,769 | 8,198,956 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2017年3月21日 至2017年12月20日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日) |
|------------------|---|--|
| 売上高 | 8,978,225 | 8,582,685 |
| 売上原価 | 6,688,752 | 6,288,200 |
| 売上総利益 | 2,289,472 | 2,294,484 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,188,680 | 2,173,214 |
| 営業利益 | 100,791 | 121,269 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 13 | 13 |
| 受取配当金 | 580 | 580 |
| 仕入割引 | 1,842 | 991 |
| 保険解約返戻金 | 732 | 7,426 |
| その他 | 779 | 1,523 |
| 営業外収益合計 | 3,947 | 10,535 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 44 | 142 |
| 売上債権売却損 | 777 | 681 |
| 為替差損 | 512 | 671 |
| 保険解約損 | 437 | 1,326 |
| その他 | 43 | 0 |
| 営業外費用合計 | 1,816 | 2,821 |
| 経常利益 | 102,922 | 128,983 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,860 | — |
| 特別利益合計 | 1,860 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 2,446 | 844 |
| 特別損失合計 | 2,446 | 844 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 102,336 | 128,138 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 31,537 | 32,466 |
| 法人税等調整額 | 47,234 | 15,677 |
| 法人税等合計 | 78,772 | 48,144 |
| 四半期純利益 | 23,564 | 79,994 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 2,367 | 2,918 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 21,197 | 77,076 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2017年3月21日 至 2017年12月20日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日) |
|-----------------|---|--|
| 四半期純利益 | 23,564 | 79,994 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,269 | △2,193 |
| 退職給付に係る調整額 | 59,367 | 93,545 |
| その他の包括利益合計 | 60,637 | 91,351 |
| 四半期包括利益 | 84,202 | 171,346 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 81,834 | 168,428 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 2,367 | 2,918 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。